滿洲日報
夕刊　十一月四日

目下の財政難に鑑み第二次補充案を作成
第一次案の根本方針を變へず
海相軍令部意見一致

【東京三日發電通】小林海軍次官は二日日曜にもかゝはらず午後二時登廳加藤經理局長鄕軍務局長を招致して一日の省議により決定した方針に基き補充計畫の計數を整理した後午後五分同次官は江木鐵相と官邸に訪問補充計畫案につき説明をなし特に決定した軍部の補充は最小限度のものたる事を力説し會見一時間にして辭去しその會見内容報告のため更に安保海相を私邸に訪問今後の對策等を打合せたが聞する處によれば軍部の補充計畫案は五億圓を突破する軍令部案に相當程度の斧鉞を加へ四億二、三千萬圓程度としたものであるから軍令部の主張とは大いに隔絶してゐる譯であるが、これは

一、軍令部が奉答文に從つて作成した補充計畫の原型は海軍省と雖もこれを變更縮小し得ないから

二、根本主張はその儘貫徹しつゝ目下の財政難に鑑み軍令部主張の一部を後年財政に餘裕を生じたる際必ず貫徹する事の保障を得て今次の補充計畫には計上しないが一九三六年迄にはこれが完成をなす事

三、物價の下落に伴ふ建艦、航空隊等の單價を引下げる事

の三大方針によつて補充計畫が四億圓臺に低下せしめられたものでしかもこの點に關しては安保海相谷口軍令部の間に完全なる意見の一致を見てゐるこの第二次補充計畫案は軍令部の同意し得る最後案であるので軍令部は奉答文に對する關係上之れ以上一歩も讓歩しない固い覺悟を示してゐるから軍部對大藏省の今後の折衝は大いに注目されてゐる

八年完了、八年計畫となさん事を強硬に主張したので加藤局長以下今一度海軍側の意向を纏める事となり午後十一時卅分散會した、なほ一般豫算の既定經費節約額についても海軍側は大藏案が過大に過ぎるとして緩和を希望したが大藏省側は財源皆無を楯に強硬に査定原案を固執した

第二次案は最後案
海相、首相に内容を説明

【東京四日發電通】安保海相は三日午後四時半濱口首相を訪問したが、右會見において海相は海軍の第二次補充計畫案を詳細に説明して五億圓臺の第一案から四億圓臺の第二次提案となつた經緯は

一、現下財政難に鑑み一九三六年以前に財政に餘裕を生じた際第二次提案において削除せる計畫の一部を更に追加要求すべきこと

二、一九三五年の次期軍縮會議の模樣により施設を要すべきもの

三、今後列國海軍國の海軍施設の模樣により施設を要すべきもの

の三項目は財政當局の要求により補充計畫より削減したる理由を述べ更に斯くして決定された海軍第二次提案はぎりぎり結着の最後案たることを反覆力説したものでその後井上藏相に對しても同樣の説明を行つた

政治的折衝開始
海、藏兩相の第一次會見

【東京四日發電通】大藏省は祭日にも拘らず三日午後四時半藏相官邸に省議を開き二日夜海軍省加藤經理局長より藤井主計局長に聲明した海軍側の讓歩的第二次提案は大藏省査定案と可なりの隔たりあり殊に既定經費節約は大藏省側要求額五千四百萬圓に對し僅に二千萬圓に過ぎずこれのみにても補充計畫案以上の暗礁に乘上げたものといはれこの重大危機に直面して大藏省首腦部は非常な緊張振りを示してゐる、先づ藤井局長より海軍の主張内容を説明する處ありて協議に入り何等決定を見ず十時半散會した、なほ會議中安保海相は五時半井上藏相に會見し海、藏兩相の第一次交渉が行はれ海相より

一、補充計畫四億四千萬圓は軍令部の最後案なる事

一、既定經費節約は大藏省の五千四百萬圓に對し海軍としては二千萬圓以上をなし得ざる事

を説明しこれに對し井上藏相は來年度豫算編成を可能ならしめるためには大藏省案の總額に必要な所以を説明して會見を終つた

大藏當局の主張
總額三億七、八千萬圓
濱口首相或は出馬か

【東京四日發電通】海軍補充計畫並に海軍省明年度既定經費節約問題に對し大藏省では三日の省議において左の方針を決定し井上藏相、安保海相間の直接交渉によつて政治的解決を急ぐかたはら主計局にても事務的折衝を行ふに決定した即ち

一、補充計畫は最大限度三億七、八千萬圓とし少くも一億二、四千萬圓の減税を行ふこと而してその實現方法としては海軍の計畫案を更に

イ、物價下落による單價切下げ
ロ、制限外艦艇建造の縮小
ハ、航空隊增設の縮小
ニ、繰上げ代換範圍の縮小
ホ、艦艇改装その他内容充實の縮小

等によつて計畫全般に亘る縮小を圖るため海軍側に再審議を求めること

二、既定經費節約五千四百萬圓は歳入缺陷を補塡する唯一の方法であつて他に財源なき今日に在りては獨り海軍のみならず各省共絶對絶命なるを以て再度の考慮を求めこれが實現を期すること

しかしながら右は海軍側の主張と餘りに隔絶あることゝて或は濱口首相又は他の閣僚の出馬を見るに至るやも知れぬ形勢で前途樂觀を許さゞるものありこれがため豫定通り來る七日の閣議において明年度豫算案の決定を見ることは困難で更に一週間程度延期されるかも知れぬ

聯繫に努る 海軍側の妥協案説明

【東京三日發電通】海軍省では補充計畫についての大藏省査定案に對する對策が決定したので加藤經理局長、佐々木第一課長は二日午後七時藏相官邸にて藤井主計局長、賀屋、荒川兩主計官と會見し海軍側の妥協案を説明協議したが海軍側の要求する四億二、三千萬圓、一九三六年完了六年、計畫の案に對し大藏側は六年計畫にては歳入不可能なる旨を力説しこれを一九三

明治神宮鎭座十周年祭

十周年祭神宮十年祭は一日より四日間盛大に執り行はれたが卅一日前日の儀で午後二時一戸宮司以下神宮參進夕饌を中祭に準じ奉仕し前日の儀終了したが參拜者は朝より引きも切らず尙十一月一日は十年祭第一日の儀として畏くも天皇陛下の行幸御親拜の儀が行はせられた、寫眞は前日儀、一戸宮司以下參進

皇太后陛下 宮城御成

【東京三日發電】皇太后陛下には三日午前十一時四十五分大宮御所御出門宮城に成らせられ皇后陛下、秩父宮妃その他各皇族妃殿下と御内宴を催させられ午餐を共にせられた後種々御物語りあり午後二時還啓遊ばされた

高松兩殿下 西班牙御到着

【マドリッド三日發電通】スペイン國王アルフォンソ陛下に我聖上陛下よりの勳章捧呈使として高松宮同妃兩殿下はスペイン國賓列車で三日午前十時半マドリッド御着ビアトリス、アルフォンソ兩殿下國務總理ベレンゲル氏太田公使以下多數の奉迎を受けさせられスペイン兵御親閲の後公式鹵簿にて宮城御訪問アルフォンソ陛下に初の御對面あらせられた

走馬燈
茶塘生

生番（上）

生番は熟番に對する言葉であるいはゆる本島人を以て通つてゐる臺灣人は廣東人と福建人とに分類されるが、そのうちには熟番の同化して漢民族となつたものも認められる。今度、問題を起した埔里社は熟番の大部落として知られてゐたところであつた。東海岸の臺東や南端の恆春などには潘（清朝時代のもの日本時代となつては青山とか花岡とか名乘る）か姓とする多くの熟番が住つてゐる。いや熟番か臺灣人か區別のつかぬところにマレイ人の血は相當に流れてゐるものと認められる。

◇

併し生番は臺灣の先住人種である。福建人が泉州、漳州邊から移住して行く前に、彼らは高砂島の山地ばかりでなく、安平附近の平地をも占有してゐた。今日、臺南附近の地名など、悉く生番語に漢字を當はめたものに外ならぬのだ。臺北附近を今日なほ大加蚋と稱し、北投溫泉が生番語でペイタオといつてゐたやうに。

◇

この先住人種のところへオランダ人が來り、支那人が入り込んだり濱田彌兵衛なども遠征したのであつたが、生番の遺物として今日なほ番語ローマ字聖書などの殘つてゐるのは、臺灣の歴史資料として最も貴重なものとされてゐる。その邊の事情は伊能氏の「臺灣誌」に述ぶるところ精細を極めてある。

◇

大體、熟番は隘勇線外に、而して生番は隘勇線を以て包圍した形になつてゐる。然るに彼らは時々、隘勇線を突破し出草して首を狩つたのである。隘勇は清朝以來の制度であつたが、佐久間總督時代、數回に亘り生番討伐を敢てし、隘勇線を縮緊して理番の實を擧げんと計畫したのであつた。

◇

然るに臺灣には一萬尺以上の峻峰が四十以上もあるといふやうな山地であるから、これが討伐も決して容易のことではない。深山幽谷、一夫、關に當れば萬夫も進む能はずといふ字句を地で行くのが臺灣の番界である。斷崖三、四千尺の絶壁は隨所にあり、鐵線橋下、一千尺に溪流を瞰望することなど、決して稀有ではないのである。鬼佐久間總督が九千尺の能高越えを敢てし、中央山脈を突破した當時の如き、霧社以高、一人の給與を支ふべく五人の後方勤務が必要とされたのであつた。

◇

其後、久しく生番討伐のことを耳にせず、番情平穩であつたといふべきであらう。然るに突如今次の霧社事件を報じ來つたのである。寢耳に水とは實に、かくの如きのことをいふのであらう

發明協會に 年一萬圓御下賜

【東京四日發電通】聖上陛下は發明獎勵の御思召を以て本年度より向ふ十ケ年間年々一萬圓づゝ御下賜遊ばされることゝなり、明治節の佳辰午前十一時を以て一木宮相より帝國發明協會々長阪谷芳郎男に右思召を傳達した

菱刈關東軍司令官

關東軍司令官菱刈隆大將は岡山縣下において行はるゝ陸軍大演習參觀のため六日出帆はるびん丸にて內地へ向ふ筈

反蔣派首腦の亡命
汪氏香港へ謝、鄒兩氏は大連に
閻錫山氏は日本へ

【北平特電三日發】汪精衞氏は今朝北嶺丸で門司に向ひ長崎經由香港へ赴くべく謝持、鄒魯兩氏は近く大連に、閻錫山氏は徐永昌、趙戴文氏に後事を委ね全國に氏の心事を愬ふる通電を發して下野し、夫人及び第三女を伴ひ日本に赴くことに決定した

西北軍善後策は馮氏の下野のみ
鹿鍾麟氏天津で語る

【天津特電四日發】去る十月二十三日鄭州において突如下野の通電を發した鹿鍾麟氏はその後密に來津し目下英租界の某所に在るが一切の訪客を避け行動を極秘にしつゝ次の如く語つた

再三馮玉祥氏に下野を勸告したが容れられなかつたので責を負ふて下野に下つた、從つて奉天に赴くやうなことはない、西北軍の善後問題は馮氏一人の下野を除いては求められない、各方面の西北軍に對する不滿は即ち馮玉祥氏に對する不滿であるが氏の性格は幾多の困難に逢着しても毫も屈せず今日の時局に善處する機微を不幸にして知らず余と意見の相違を來したのは遺憾である、しかし西北軍の主力十萬はなほ團結堅く如何なる困難に當面しても斷じて屈しないことは從來の歴史に徵して知らるゝであらう、たゞ今日の局面は各方面とも和平統一を熱望したものであるといつてゐる

てゐるので

無意義な 爭闘を續くべき秋ではない、西北軍は和平實現のために河南から撤退した次第であるが、中央軍は既に白旗を揭げてゐるに等しき太原に連日飛行機で爆彈を投下し無辜の人民を殺傷しつゝあるは何事であるか、國內戰にこれを使用するさへ非難あるに拘らず既に觀念なき方面へこれを用ふるは諒解に苦しむと同時に人道上の大罪であると考へてゐる、余は既に一切の地位を去つた者であるからこれ以上時局について語るを好まぬ

氏の口吻によれば馮氏に輕い不滿をもつてゐるやうであり又西北軍の內部では氏の過般の作戰に對して不滿をいふ者もある模樣でこれがため身を天津に隱したものであると見られた（寫眞は鹿氏）

汪精衞氏は入露せず

【天津特電三日發】太原に在つた擴大會議の人々は去る二十七日附を以て約法草案二百十一條を公布したまゝ飛行機の襲撃を恐れ續々變裝して天津の租界へ逃げ込んでゐるが汪精衞氏は民國十六年の第四次中央全體會議の準備會議において對露絶交を主張したがロシヤが共産黨を指揮して支那を擾亂する政策を放棄せざる限り余の主張には毫も變化がないので國內政敵に追られ國內に立脚の餘地なしとするも斷じてロシヤには赴かない約法案は既に發表したが少くとも朝野の約法問題を研究する人々に對しては一重要公案を提出したものであるといつてゐる

一黨專政と張學良氏の態度
全體會議の重大問題

【南京特電三日發】蔣介石氏の奉化歸省は一般にはこれを休養のためと解してゐるが或消息通は靜かに靜養すべく南京を避けたのだと觀測してゐるこの説に從へば裏面の大立物黃郛氏が杭州の奥の莫干山に立籠り今後の進路を考案してゐる、よつて黃氏と會見し意見を交換して總じめ方針を定め本月十二日から開かれる第四次中央執行委員會**全體會議**に臨まんとするものであると、この第四次全體會議は蔣氏が陣中から電報を以て中央執行委員會常務會議に開會を提案したもので國民會議の召集を決議しやうとするものである、この企圖は孫總理の遺囑を遵守して汪精衞氏等の非難に對抗すると共に統一の實を擧げんとする目的も含まれてゐるといはれる、現在の所東北省の軍事行動に中央の命令權は皆無で又黨權最高の趣旨に反し東北省には黨部の活動が無い點から觀察すれば中央と東北省とは**全く對立**であるこれ等の點に關して蔣介石氏一派が平和裡に東北省當局を征服すべく考慮するのは當然の歸結である、その第一歩が來月の第四次全體會議に如何なる形式を取つて現るゝであらうか、聞く所によれば張學良氏は中央黨部の權力が中央政府の上に在るため地方においても黨部が省政府に干渉して政務を妨害する事が續出するこれは何とか改善したいとの意嚮を漏らしたと、北方には一黨專政反對の聲が相當に高い然るに南京の首腦部は黨本位で進まなければならぬ立場に在る、北方の潛勢力及び東北省側は黨本位の政治的進展に如何に應酬するかこれが今後の注視すべき一大懸案である

露支正式會議は繼續に決定
莫全權露都に滯在

【ハルビン特電三日發】莫全權は引續きモスクワにあり露支正式會議を繼續するに決定した

北平北滿間直通
本月下旬運轉を開始

【天津特電四日發】北寧鐵路局では四洮、洮昂、齊克線を結ぶ北平からチチハルへの北寧直通列車運轉計畫を進めてゐるが運轉開始の時日は北寧線と洮昂線のレールが同一でないので唐山工場で車輛を改造し結果十一月下旬頃にならうといはれてゐる、開通の曉は午前十一時十分北平發、大虎山、通遼、鄭家屯、洮南等を通過してチ、ハルには翌日午後四時五十五分到着する豫定でこれが所要時間は四十一時間である而も北寧鐵路局ではこれ等の沿線の貨物を營口、秦皇島に向けて輸送すべく特別運賃方法を研究中である

据置拂戻で郵貯減る
十月中の成績

十月中における滿洲の郵便貯金は預入高百七十一萬六千二百七十九圓、拂戻し高二百萬千八十圓で月末現在高は二千四百一萬六百六十三圓となり前月末に比し廿八萬四千八百圓減少したが右は十月一日より利子引下げのため据置貯金の期間內拂戻しを爲す者多數に上つた結果に因るものである、しかし十五日ごろよりは右据置貯金の期間內拂戻しも漸次減少し下旬に至つてはその額僅少となり殆ど現在高には影響なきに至つた、因に十月中における据置貯金期間內拂戻

滿鐵經費豫算會議
いよいよあす開始

來年度事業費豫算を終了した滿鐵では一日より引續き經費豫算の重役會議を開始する豫定であつたが三十一日より各部々長の權限內規を重役會議に附議したので四日に延期された經費豫算會議は更に五日から開始することに變更されたこれがため豫算會議は來週月曜即ち十日に終了の豫定である、なほ目下開催中の各部長權限內規は一日重役會議が三時過ぎに開議したため豫定の進行を見ずまた總務部經理部は統制機關の立場にありて權限を縮小せしめるかの如く見られ、總務、經理の二部を除いた他の十部は統制即ち現場關係から出來るだけ多くの權限をとの主張と希望とがあり從つてその間に相當論議されたるも四日には大體終了するものと見られてゐる

米國民間飛行機六萬二千臺
歐亞聯絡列車から
紐育駐在 緒方航空少佐談

【ハルビン特電三日發】三日歐亞連絡列車でニューヨーク駐在緒方航空少佐とドイツへ出張中であつた滿鐵々道部森田進氏が着哈南下した、なほ緒方航空少佐は語る

昨年末現在民間飛行機が六萬二千臺と航空局の發表あり、軍縮の結果海軍機充實をせねばならぬと軍部では主張し、民間航空事業にも力を入れてゐる、支那への航空路進出は歐米において熱心研究され最近の米紙に南京政府との協定成立を報じ、しかも注意をひき將來飛行機賣込みその他に積極的進出を企圖してゐる、金のある國だけに飛行機の政策は歐洲に比して一段の進歩を示し陸軍機の研究、操縦は盛んだ

獨の滿蒙投資不可能
森田進氏語る

ドイツの鐵道は何しろ一日に百萬マークの戰時賠償金を負擔してゐるので新計畫のものはちよつと手が出せないが國民が組織的に訓練されてゐるので技術方面その他決して遅れてゐない、鐵道も學ぶべき點多く日本は技術が一番だと天狗になつてゐるときではない、滿洲への投資はドイツの財政的立場から不可能だ

入營奉告祈念祭
あす大連神社にて

大連市では五日午後二時から本年度入營者のため大連神社において奉告祈念祭を行ひ同三時から社會館において祝賀會を催すが、席上菱刈軍司令官、辛島署長、岩井在鄕軍人大連分會聯合會長、恩田議長の祝辭に次いで種々の餘興もある筈、因に本年度入營者は約百名である

高は二十八萬七千五百四十一圓、この人員は千六百七十三人である

港灣大會打合會

明春五、六月の候大連において開催の豫定となつてゐる全國港灣大會の打合せのため來る十八日市內ヤマトホテルにおいて準備委員會を開催する事となつた、當日は三濃內務局長、竹內土木課長も出席の筈で港灣關係者を網羅する大掛の委員會であると

楊家屯鹽田の地鎭祭

關東廳にては昭和五年度より向ふ三ケ年の繼續事業として鹽業試驗場創設の計畫あつたが右試驗場を試驗鹽田として大房身前面に展開する干潟地域內に面積百〇九町步に亘る試驗鹽田の設計並に諸準備完成し去る十月廿三日より金州管內楊家屯に現場監督員の事務所を設置し工事着手の運びとなつたので三日鹽田築造工事の安全と將來を祈願するため同鹽田豫定地域內において大連神社神官を聘し松田技師外關係者十數名參列の上地鎭祭を施行した

社倶幹事會

滿鐵社員倶樂部では第六年第一回幹事會開催の結果左の如く新役員を決定し監査員には長山七治（經、會）伊藤成彰（鐵、經理）清水豐太郎（地、庶務）の三氏を推薦した

▲幹事長 竹中政一▲監事長代理 金井章次▲幹事、庶務部 小林完一（計畫、庶）中根信愛（殖、庶）伊藤晋一（用、庶）、會計部 伊ケ崎卓三（經、會）馬場重一（交涉）娛樂部 龍登博（勞務）吉村毅一（賑、石）古山勝夫（鐵、聯運）直塚芳夫（大機）白井喜一（埠頭）結城清太郎（工場）食堂部 金井章次（衞生）安盛松之助（調査）兩角兼利（工庶）

旅順市營住宅
簡保金貸付決定

旅順市においては曩に社會政策の一端として簡易保險積立金の借入により市營住宅の建設を計畫し差向き二十戸分金三萬四千圓の貸付方を當地遞信局を經て簡易保險局に申込中であつたが今回正式に右貸付を決定されこれが指令書を交付された、因に本住宅は今年內に十戸竣工し殘る十戸は明年六月ごろの竣工豫定であると

人事

▲大森吉五郎氏（滿鐵理事） 星ケ浦小松臺に轉居

大觀小觀

海軍補充豫算、いよいよ政治的交涉に入つたといふ。濱、藏兩相の折衝、果して如何。海のものとも山のものとも未だ結着せぬ。尤も問題は空軍の充實にあり。

◇

閻錫山氏、下野して日本へ亡命するといふ。床次氏でも訪問するか。

◇

臺南に臺灣文化三百年展あるに霧社には兇暴事件が突發。教育勅語煥發四十周年に方り早大生さわぐ。

天氣豫報

五日（西の風）晴一時曇り

各地の溫度

	十一時	昨日最低
大連	四、三	零下二、二
旅順	四、七	同 二、七
營口	一、三	同 八、二
奉天	零下、九	同 一四、二
長春	同 五、一	同 一二、七

滿潮（午前九時卅分 午後九時五十五分）
干潮（午前三時廿五分 午後三時卅分）

本日臨報を缺ふ

聖上恭しく 三殿に御親拝

きのふ宮中の明治節

宮城前で青年團代表御親閲

【東京三日發電通】今日の明治節を迎へて種々意義深き催しが國を擧げて行はれたが、先づ宮中におかせられては午前十時天皇陛下には宮中三殿に出御恭しく御親拜遊ばされ御祭典を嚴かに執り行はせられ、午後零時半よりは畏くも秩父宮殿下以下各皇族殿下、文武の顯官、外交使節等約七百名を宮中豐明殿に召され君臣和樂の賀宴を開かせられ陛下には優渥なる勅語を賜り濱口首相は國民を代表し白國大使バッソンピエール氏は外國使臣を代表してそれ〴〵奉答の辭を奉り一時半御終了、次で午後三時半より宮城前廣場において全國より參集せる三萬五千の男女青年團代表を御親閲遊ばされた

青年團御親閲式 田中文相奏上文

【東京三日發電通】青年團御親閲に當り田中文相は左の如く奏上した

茲に全國男女青年團體代表者の御親閲を賜り盛儀誠喜恐懼感激に禁ふるなし、臣等誓つて叡慮に副ひ奉り不績を贊せん事を臣隆三謹んで白す

大連市を擧げ 「明治節を壽ぐ」

大連市官民合同の明治節祝賀會は三日午前十一時三十分からヤマトホテルに於て擧行された、出席者は辛島民政署長、仙石滿鐵總裁、各理事、櫻井遞信局長、田中市長、恩田市會議長、村井商工會議所會頭、張大連、鳳小崗子兩公議會長その他約二百名田中市長の奉祝の辭に次で「君ケ代」を齊唱、辛島民政署長の發聲で「天皇陛下萬歳」を三唱し祝盃を擧げ午後零時半閉會した

◇

大連民政署の拜賀式は午前十時から貴賓室に於て擧行、終つて三階廣間で祝宴を開いたが同十時半から十一時十分まで各國領事、市内各官衙長、滿鐵總裁、市長、市會議長、市會議員その他市民有志二百五十名の參賀を受けた

◇

大連市の祝賀式は午前十時から市會議場に於て擧行、市長、各理事者、吏員、前理事者、市會議長、市會議員約百五十名の出席あり、田中市長の奉祝挨拶に次いで陛下の萬歳を三唱し冷酒を酌み同十一時閉式した

銀翼を連ねて 平壤機けさ飛來す

飛行演習に參加の八偵察機 あす旅大上空を快翔

五日旅大上空において飛行演習をなす平壤飛行第六聯隊偵察機八臺は四日午前八時平壤發、折柄の突風を衝いて周水子飛行場に飛來した、これよりさき前日列車にて來連した竹内中佐の率ゆる先發隊約三十名はそれ〴〵飛行場に待構へ辛島大連民政署長、田中大連市長櫻井遞信局長ほか各關係者も

飛行場 に出迎へた、午

前十一時三十五分、金澤少尉操縦福田中尉同乘の七二三號が先づ飛行場上空に姿を見せたのを始め前後して各旭日を描いた銀翼を現はしたが、江橋聯隊長は三木中尉の操縦する六二五號に搭乘飛行場に到着した、なほ六二五號は着陸の際車輪を小破したが搭乘者はいづれも無事で出迎への人々と挨拶を交した、午後零時二十分頃までに八臺とも無事双翼を飛行場に並べ一同室東ホテルに引揚げたが、江橋聯隊長は語る

航空會社では既にやつてゐることだが飛行隊で平壤大連間の空中航路を調査するのが

今回の 主な目的だ、向ひ

風で豫定より三十分遲れた五日旅大上空で演習を行ふが七日に歸還する

大輝丸事件の 江連出所

【東京四日發電通】北洋において海賊を働き殺人強盗の罪に問はれて十二年の刑を言渡され小菅刑務所に服役中なりし大輝丸事件の江連力一郎(四〇)は、度々の減刑に浴し三日正午出所を許され出迎ひの親戚舊友等と共に自動車にて二重橋前に到り遙拜し武部中案氏邸に落附いた

鮮妓射殺さる

【ハルピン特電三日發】二日朝傅家甸店加藤梅吉經營の福德樓地鮮妓松子、ユリほか一名は鮮人客二名のため射殺され支那人ボーイも射撃されて人事不省に陷つた犯人一名は逮捕された

幽靈會社を組織 數萬圓の取込詐欺

大阪、名古屋の大商店を騙して 大連や營口を根城に

大阪、名古屋の大商店から巧に數萬圓の取込み詐欺を働き滿洲各地に不正の賣捌きを行つてゐた頗る大掛りな日支合辦の智能犯が大連署司法係に摘發された、卽ち同署では過般來大阪西區本田三番町合資會社浪華洋行代表社員佐藤正氏の告訴により

犯人逮捕 に努めてゐ

たが、二日自稱奉天平安通七番地合資會社代表加藤利(三〇)を大連市内で逮捕し、自稱營口鐵春號出張員周當先(三〇)を手配により營口署で逮捕、春日大連署刑事が身柄受取りに急行した、更に自稱加藤洋行奉天支店長王某(三)及び同店員于起慶(三九)は目下搜査中である、右は加藤利を首魁とし合資組織の幽靈會社を作り代表社員、支店長又は出張員の肩書をつけて日支人數名が大阪名古屋に乘込み日滿貿易の進展など

出鱈目の 宣傳で著名

商店を信用させ、大阪の羅紗洋行をはじめ菱川毛糸商店、川上蓄音機商店、名古屋の淺井陶器商店、山田時計店、石鹼製造業の明行社ほか數軒から數萬圓に上る仕入れを行ひ、大連市敷島町十四番地運送業同益興の手を經て大連營口兩港に商品を搬出したのち不渡小切手を濫發し尻尾を出さぬうちに内地から姿を晦まし大連營口の兩地に分れて上陸、全滿各地に前記仕入品の投賣を行つてゐたものであるが、賣捌いた額は僅か一萬圓程度で殘りの商品は大連營口兩署で目下

押收中で ある、なほ

首魁加藤は美濃町、逢坂町で豪遊しこの不景氣に大盡風を吹かしてゐた

周水子飛行場に着陸の平壤機

【寫眞】下は向つて左から江橋飛行聯隊長、三木中尉出迎への竹内中佐、若竹航空官

大連民政署の明治節祝賀式

【寫眞】右から田中大連市長、一人置いて辛島民政署長、鍋島滿鐵總裁秘書、仙石總裁、メンニ蘭國代理領事、デニング英國領事キンニング瑞典名譽領事

安奉線釣魚臺の 隧道貫通す

きのふ明治の佳節に 着工後百六十八日目

滿鐵線唯一の景勝地として知られてゐる安奉線釣魚臺沿線は解氷期及雨期に於て斷崖から落石し列車運行上多大の危險を繰返してゐたので、滿鐵では二十九萬三千圓の工費豫算を以て四月二十日よりトンネルの工事に着手し

奉天側 トンネル入口より約二百メートルの地點溪谷より二分して穿掘を開始し、その二百メートルは九月二十三日に導坑を貫通せしめ更に溪谷より安東側へ向つて工事中だつたが、二日朝の急行にて山領工務課長現場に出張し三日午前七時同課長の手によつて最後の導火線に火をつけ導坑の貫通を行つたが約六百二十メートルのトンネルは工事開始後百六十八日目で導坑の貫通を完全に終つた譯である、ほな

引續き ロックドリルによる導坑擴大、コンクリートフレーザーによる導坑の仕上げを行つてゆくが同トンネルを列車が運行するのは來年五月三日頃にならうと、因に滿鐵線のトンネルは安奉線だけであつて石橋子—鷄冠山間に二十五個その延長八千百六十三メートル、最長は福金隧道一千四百八十九メートル、次が鷄冠山の九百十二メートルで今度の釣魚臺が六百二十メートルの第三位である而して釣魚臺隧道を加へれば

滿鐵の 隧道が二十六個その延長實に八千七百八十三メートルになる、尚釣魚臺隧道工事を滿鐵直營としたのは最新式のコンクリートブレーサー機を使用するためであつて勞力供給は東亞土木及吉川組となつてゐる【寫眞は×印迄が貫通した釣魚臺のトンネル】

カフエで暴行

大連逢坂町淺田專(四七)は三日午前二時ごろ市内信濃町カフエーチドリが店を閉じて開けぬのに憤慨し下駄で硝子窓を破壞して侵入しボーイ安永增(二三)及び女給ゑみ子こと藤ヒサ(二九)を毆打、傷害を負はせ暴行の限りを盡してゐるところへ清水巡査が駈つけ取り鎭めようとすると今度は同巡査に食つてかゝり遂に暴行犯人として大連署に檢束された

蕃刀を振り翳して 兇蕃八十餘名逆襲

タロワン出動部隊の最右翼を 双方に多數の死傷者

【霧社二日發電通】マヘボ社附近には約四百の兇蕃陣地を作つて頑強に抵抗してゐる、我出動部隊はタロワンの南方高地よりボアルン附近に亘る間に前日來陸軍警察隊共に攻擊準備中であるが、一日の戰鬪で最も激戰を極めたのは午後タロワンの南方約千五百米の高地を占領の際、兇蕃約八十名は我最右翼にあつた臺中第十二中隊の一小隊に對し必死の逆襲をなした、同所は嶮峻なる斷崖であるがこれを攀ぢ登つて手に〳〵蕃刀を振り翳して猛襲し我一小隊二十餘名はこれを邀擊して亂鬪の後漸く敵蕃を擊退したが、この戰鬪で我軍には戰死二名、負傷者七名を出し敵蕃も二十餘名の死傷者を出した、日沒になりたるも敵蕃は容易に退却せず我軍も徹宵攻擊準備中であるが、花蓮港部隊の荒瀨中尉、稻留伍長は午後一時頃戰死した、同中尉は大分縣の人本年四十二歳で將校最初の犧牲者である

マヘボ社を占領

花蓮港部隊が燒拂ふ

【臺北二日發電通】二日午後一時敵の最後の根據地蕃社マヘボ社は花蓮港部隊に依り占領され燒き拂はれた

田健治郎男 重態に陷る

【東京四日發電通】腦溢血で靜養中の樞府顧問官田健治郎男は三日朝容態惡化し最も警戒すべき狀態に陷つた(寫眞重態に陷つた田男)

葡萄酒御下賜

【東京四日發電通】樞府顧問官田健治郎男病篤きを聞し召され陛下には三日午前十時葡萄酒御下賜相成つた

地均しローラーに 電車が追突

乘客ら五名輕傷す

四日午前八時十五分ごろ關東廳土木課道路修繕ローラー(運轉手揚鳳先)が市内常盤町三番地さき大連製氷會社電車線路を小崗子方面に向け進行中、埠頭行き三號系電車運轉手徐業恒(二二)が出勤時の乘客八十餘名を乘せ疾走し來り追突し漸く停車したが、これがためローラー後部及び電車運轉臺を滅茶々々に破壞し乘客四名及びローラー運轉手が顏面その他に輕傷を負つた、小崗子署では直に運轉手及び各關係者を召致して目下取調中

東京大阪間を 一時間卅三分で

【東京三日發電通】東京大阪間の空輸會社旅客機は普通二時間半を要するが三日上り第二便はコースを海岸線に取り航程四百二十五キロを僅々一時間三十三分で飛破新記錄を作つた

京鐵見事に捷つ

一一—六で對大倶ラグビー戰に

京鐵對大連倶樂部のラグビー戰は三日午後三時三十分より大連運動場に於て星名(主審)高倉、坂口(線審)三氏審判の下に擧行されたが十一對三で京鐵勝つ

試合經過

京鐵 11 {6—0 / 5—3} 3 大倶

前半 京鐵トスに勝ち風上（ゴール側）に陣し大倶キックオフ一分有田のキックで二十五碼内に攻入り二分再び石川の好キックで十五碼内に攻入る、七分京鐵知葉の突進凄く初めて攻入り藤欄のロングキックドロップアウト、十一分京鐵下FWドリブルにて十碼まで攻入りしも大倶好守、十三分京鐵ペナルテーを得しがキック大きくドロップアウト、十四分FWパスにて京鐵大倶陣に入りしもホワードしてスクラムとなる、十五分左二十五碼内にて大倶ピックアップにより生駒のゴール成る▲二十分生駒突進トライと見えしもゴール前にて有田のタックルで止む二十八分生駒のパント二十五碼右に壓迫しタイトの球京鐵に出でTBパス五碼にタッチ、ラインアウトの球齋藤とりもぐつてトライ、ゴール成らず▲その後も京鐵終始敵を壓迫し二十五碼内に攻入りしもハーフタイムとなる

後半 京鐵直に大倶陣に攻入り二十五碼附近にて競合ふ七分大倶もり返へして二十五碼に攻入りタイトの球大倶に出でTBパスにて攻入り井上キックして十碼にタッチ十一分有田のパントを岡島ダッシユよくポスト直下にトライ柳田のゴール成らず▲十五分大倶FWドリブルの球大きく蹴りしを井上ダッシユ、ドリブルにて進みチヤンスと見えしも成らず、十六分大倶陣左隅ルーズの球を京鐵熊代、上野と渡りポスト直下にトライ、生駒のゴール成る▲二十五分大倶陣二十碼内のルーズの球石川得て十碼ほど力走せしもホワードすその後大倶敵を壓迫し續く二十九分京鐵ルースの球をTBパスにて進み早田のクロス、キックを知葉とり二十碼ほど進みしも小手川の好タックルにおさへられタイムアップとなる

（京鐵）		（大倶）
子千田田留築藤田駒田代野田綱屋良	FW	野北内黒木齋立安柳
秋欄太守久知齋奈生駒熊上早藤名古	HB	口川田田咲藤上中田 桂
	TB	井岡石小有 上島川川田 手
	FB	

大連實業團 優勝す

全滿柔道團體戰

第八回全滿柔道有段者團體優勝旗爭奪戰は三日午前九時より大連道場に於て擧行、定刻山西有段者會長の開會の辭によつて直に試合に入つたが各組とも接戰を演じ結局大連實業團優勝して大優勝旗を獲得

△第一回戰 大連武德會支部一組五—〇奉天武德會支部二—〇遼陽聯合團▲沙河口道場三—〇大連武德會支部二組▲醫大三—一大石橋▲鐵開四聯合團四—一長春▲大連滿鐵五—〇工大▲大連實業四—一鞍子窩

△第二回戰 大連武德會支部一組二—一鐵開四公聯合團▲旅順武德會支部三—一沙河口道場▲大連有志團四—〇醫大▲大連實業三—二大連滿鐵

△準優勝戰 大連武德會一組三—二旅順▲大連實業四—〇大連有志團

決勝戰 大連實業四—一大連武德會支部

○今里(大外落)世良 ○森脇(押へ込み)○三間 ○藤塚(押へ込み)今田 ○大畑(拂腰)佐分利 ○宮崎(内股)齋藤

なほ個人決勝左の如くである

一等 三間信次郎(大連警察) 二等 今里新吾(大連實業) 三等 白鳥啓藏(滿鐵警察)

俠艶一代男 (105)

米田華紅 作
伊藤幾久造 畫

狐か狸か（十五）

「まア殿さま！　お待ちなされまし」と、用人左内は、權幕の怖ろしい主人立花左近の前へ立ちはだかり「お聽きの通り、この女は幼少からの悪い癖とすれば、お邸へ上つた事情は兎に角、不憫なもので一應私の手で詳しく取調べた上、何かの處置をなされても、遅くはございませぬ。お仕度金五兩にお手當金三十兩。少い金ではございませぬが、さりとて此を表沙汰に致すことも如何がかと存ぜられます。今晩の所はどうか一先づ私にお任せ下さいまし。部屋へ連れ參り、とくと吟味し、この女に不都合の節がございましたなら、その時こそは左内、年は取りましても決して殿さまのお手は拝借致しま

れた物をいつまでもお召しでは、御不快に渡らせられましやう！すぐとお召換と、夜の物を敷變へさせるでござりましやう！」
「拙者が面目にかけ、この儘には打ち捨て置かれぬが、そちもそのやうに申すことぢや。今晩の所は任せるから、ぬかりなく嚴重に詮議してみろッ！」
「はーい！承つてござりまする」
用人左内は、お兼の方へ向いて「お千賀とやら、私の部屋へ參れ！」
「はい……！」と、もじもじと怖れ戰く風で立ち兼ねてゐる。
「すぐに參るのぢや」
「はい！」と、顔を歪めて、睨み据えてゐる主人の左近へ「御免下されませ」
聲も、姿も、屠所へひかれる小羊の悲しげな態で、用人と一緒に座敷を出て行つた。
間もなく、薄暗い廊下を曲つた突き當り、障子が開け放つたまゝで、ごつごつした木綿の夜具が敷き延べてある小部屋。狐色の行燈の下で、お千賀のお兼と、左内がキチンと座、嚴めしい顔を装つてゐるのと向ひ合つてゐた。
「什麼したことぢや？お前があの

小父と乳母とやら申す老婆と、心を一つに併せ、當邸の殿さまを騙したのではないか？」
「いゝえ、勿體ない。何でそんな大それたことが、私になし得られましやう！」
お兼が邪氣ないさまで、烈しく頭を横に振つて打ち消しながら
「みんな、あの小父や乳母やのしたことでござんす」
「しかしお前が當邸へ參ることを不承知なら無理にも強られぬではないか？」
「はい。では何もかも隱さずに申し上げます」と、お兼の瞼に空々しくも涙さへ光つて
「お聞きの通り、父は加州を浪人して長い年月、貧しい生活を致して居りました。それを先月、神田の祭禮の晩、神田川沿ひの櫻馬場前で、何者とも知れず、人手にかゝつて敢ない御最後、親一人子一人の頼りない私は、この廣い世間に誰とて身寄とてはなく、木から落ちた猿同然、すぐに明日からの活しに差を迫りました。そこへ何かと親切に親身も及ばぬ世話をして下さつたのが、その昔、邸へ出入りしてゐた乳母やと小父でござんした。小父と申しても乳母やの身内で赤の他人、どんな心を抱いてゐるやら判りませなんだが、つい昨日今日の苦い所から、少し宛借りて使つたお金も、今ではかなりな額に積りました。それを頁目に無理難題、どうでも立花様へ參れと、日に夜についで責め折檻、義理と情の枷に、かうした心ない首尾になりました。あゝ云ふ悪い企みのあつての事とは、露知らなかつたのが私の不覺。殿さまへのお詫には、死んで……死んで……」と、いかにも思ひ詰めた風だ。
「まア待たッしやい！そう云ふ事情であるとすれば、お前が悪いわけでもない」と、用人左内も情に脆いのか、巧みなお兼の饒舌にすつかり騙されて、眼をうるませてゐる。
「御免下せえ！御用人さまへ少し……！」と、障子の外、廊下に立つ賤仲間の聲。

大連檢番溫習會 愈よ演し物決る

來る廿二日から四日間 大連劇場で開催

大連檢番第五回秋季溫習會は過般來女紅場に於て出演藝妓の稽古その他準備を進めつゝあつたが、愈々來る廿二日より廿五日まで四日間大連劇場に於て華々しく開演することに確定したが、四日間の藝題は左の如く決定し例年に較べて大物揃ひで出演者の意氣込みによつて從來見ない內容の充實した溫習會となるべく大いに期待されてゐる

初日　常磐津式三番叟▲長唄松竹梅▲常磐津吉原雀▲常磐津淨瑠璃妹脊山婦女庭訓道行之段▲常磐津今様夜討曾我▲常磐津三保之松富士長明▲常磐津戻り籠色合肩

二日目　常磐津式三番叟▲長唄菊重▲長唄大原女▲常磐津浮世繪引拔き淺草祭▲長唄吉野天人▲常磐津智仁勇備鼓頼光▲淨瑠璃妃山姥

三日目　長唄松竹梅▲常磐津淨瑠璃妹脊山婦女庭訓道行之段▲常磐津今様夜討曾我▲素囃子時雨西行▲常磐津三保之松富士長明▲常磐津戻り籠色合肩

四日目　長唄菊重▲長唄大原女▲常磐津浮世繪引拔き淺草祭▲素囃子紀文大盡▲常磐津智仁勇備鼓頼光▲長唄吉野天人▲淨瑠璃妃山姥

以上の如くで常磐津が大半以上を占めてゐるのは從來の長唄の大連檢番の演し物として大いに注目されてゐる、出演者の役割は尚未定のものあり發表されてゐないが、大連劇場に於て來る十七、八日に總浚ひをなし十九日、二十日の二日間衣裳をつけて本稽古をなし廿一日は休養して廿二日より開演の豫定で稽古を勵んでゐる

童謠舞踊會 青い鳥子供會

青い鳥子供會主催若草音樂會夢の國子供會後援の童謠舞踊會は來る八日午後七時から協和會館に於て開催されるが會費は三十錢である

花柳話

愈々大連檢番の溫習會の藝題が決まつて發表されたが斷然常磐津が擡頭して▲長唄六つ淨瑠璃二つに對して常磐津の演し物は八つといふ躍進振りを示してゐる▲立方では新顔として八千久席の菊彌が期待されてゐるが湖月の檢番の宴會に早速さいつたところ▲溫習會には式三番と三保の松と頼光に出演する▲「秋色種」を一舞ひ見せて前衛劇▲また式三番の立方は大分勝美に市榮に菊彌だらうとのこと▲衣裳は例によつて名古屋に注文したが、その用件を帶びて寶館主である吉田席の主人が飛行機で名古屋へ急行▲土曜日からの俄の寒さに大日活が先づスチームを通して好評▲ゆうべ演藝館の電氣メートルが燒けて電燈が全部消え映寫も出來ず大弱り、やつと電氣會社から駈つけて修理▲高村撮影所長が來連したといふだけのネタで東亞の宣傳部曰く「東亞キネマ滿鐵と結ぶか」

コメント

この頃のカフエーの話題は「この…」と「五千圓事件」である、どこのカフエーにも元雄が一人や二人はゐるといふから元雄つてるなんて流行語が生れる、それから[?]子に對する興味も百パーセントであるらしい、大日活の舞臺では白…藤愛光が五千圓事件をジャズつていゝ氣になつてゐるし、カフエーは五千圓事件に崇られてメッキリ年寄り客が減つたといふのである、また年寄り客のチップの額が俄然少くなつたといふのである、客の見榮があの事件で變化したのである、そして話にならぬ不景氣である、女給は、またお客は今後どんなカフエー戰術に出るか？將に滑行式戰術時代に移らんとし既に女給間に秘策がめぐらされつゝあるとさへ放送されてゐる

快樂歌劇團 公演總評 一層の努力を

快樂歌劇團のレヴユウと歌劇大會が去る一日から三日間歌舞伎座で賑やかに開催された、演し物は童謠舞踊と喜歌劇と史歌劇と寸劇とレヴユウと新舞踊とであるが、その舞臺を見て第一に痛感されることは脚本の選定である、七つの演し物のうちで最も歌劇らしく定石通りにガッチリとしてイタについたものは史歌劇の「[?]散る夕」であつた、これは數年前の寶塚少女歌劇の懸賞當選作品である、その他は餘りにヨタである、お座敷の餘興でないのであるからもつと眞面目であつて欲しかつた

それに伴奏、コーラス隊の養成と内容充實に努めなくては舞臺効果は決して揚らない、照明も亦同斷である、何のための照明なのか、その根本に立廻つて反省する必要があらう、その演出について出演者をもつと殺してその上でその個性を發揮せしめなくてはお座なりの餘興に終る

またレヴユウと稱した「[?]四季」六景はレヴユウとは言ひ難い、裸體になつて脚光を浴びて喧噪にすることがレヴユウでない、今更レヴユウとは何ぞやといふ時代でもあるまい

あれだけの舞臺度胸と演出度胸の据つた人達が揃つてゐるのだから一つ次は練習を充分に積んで脚本も選びコーラスと伴奏を充實して舞臺照明に意を注ぎ更に一層の眞劍な飛躍を試みて欲しい

滿日勝繼碁戰

第廿三回　二段 林仁作氏　四子番 秋元豐二郎氏　【林氏二回勝三回目】

○八一ルの六　●八二チの五　○八三トの五　●八四ヌの六
○八五チの六　●八六ヌの七　○八七チの六　●八八チの四
○八九ワの五　●九〇リの五　○九一チの七　●九二リの八
○九三チの八　●九四チの八　○九五チの二　●九六ルの二
○九七テの三　●九八ルの三　○九九ヨの七　◆一〇〇ヨの六

▲清水二段講評　黒九二大に綴し強く九三に綽ぬべし其時白九二に綽ぬれば黒は(い)に截るべし白恐らく死滅せん、黒百輕率(ろ)に應ずべき所なり而して白若し百ならば黒(は)と打ち白他に術なからん

—【5】—

ラヂオ

大連 JQAK　十一月四日午後六時三十分

▲ラヂオ體操
以下内地中繼
▲河東節(邯鄲)淨瑠璃山彦米子、同同ふじ子、同同さく子、三味線同秀子、上調子同八重子
▲三曲(融)尺八荒木古童、三絃田喜久子、箏河田登宇子
▲浪花節(孝子久助)春日亭清吉
以下大連放送局より
▲職業紹介事項
▲料理獻立
▲天氣豫報

十一月五日午後七時
▲ラヂオ體操
▲英語講座(第二十四課)大連商業學校上村又一
▲絃樂四重奏(イ)緩徐調ドボルジヤック作(ロ)天使ガブリエルボーシヨン作、滿鐵音樂會演奏部員
▲筑前琵琶(高田馬場)法橋山藤本旭嶺
▲講談(大岡政談越後傳吉)島村龍山
▲支那唄(八扯)唱馬彼蝉、師付村樹聲
▲職業紹介事項
▲料理獻立
▲天氣豫報

東京 JOAK　十月五日午後六時二十五分
▲講演(知識階級の就職開拓に就て)東京市社會局長
▲俚謠(一)ひやま(二)佐伯神樂(三)敎免地節(四)鷺舞(五)有田田樂(六)上田獅子舞(七)屋島踊子と豐年節出演者各地有志
▲義太夫(艷姿女舞衣)酒屋の段 淨瑠璃竹本朝太夫、三味線豐澤松太郎

映画案内

三日より　永らくお待せしてすみません遂に封切の運びになりました是非
熱血兒ジャック・ホルト氏主演 コロンビア社ギ一度の大作 サヴマリンを遙かに凌駕する近代趣味空中征服の絶品
空の王者
獨乙デフ社超特作無聲映畫 エミール・ゾラ原作文藝映畫
デレーズ・ラカン
内容の深刻さ奔放不覊を誇るカメラが描く近來になき名畫
今や帝都に於て實演し大好評の日本が生んだ世界的名優 早川雪洲氏主演發聲映畫
大和魂
紅歌湧き紅燈ゆらぐ長崎の港異人娘と日本青年の復讐ドラマ
移りゆく時世に鑑みて斷然斷行 此名畫にして世最低大衆料金 階下大衆席金五十錢

常盤座　俄然・絶讃好評・三大名篇公開　三十一日より 晝十二時半 夜六時半
パ社特作怪奇探偵映畫 **カナリヤ殺人事件** ウイリアム・ポウエル主演
時代特作・千惠藏映畫 **源氏小僧出現** 何時もの様に朗かな千惠藏の胸のすく傑作篇
第二篇・多美技の巻 **この太陽** 晴子は戀を失つて街頭へ・多美技は夜のナッシュで知つた杉山の下へ通ふ・蘭子と元雄の情痴凡べては第二篇に
斷然好評 次週公開・七日より **この太陽**（最終篇）**大虚**（緝日連載）

大日活　廿八日 遂に封切の日來る　今秋神戸沖に行はれたる **觀艦式の實況** 第一、二報
大帝キネ本年度豪快巨篇 佐々木味津三原作 **直參八人組** 草間實主演
長尾史錄監督 **青春交響樂**
中野英治入社第二回主演映畫 監督木村惠吾 原作川口松太郎 **若き血に燃ゆるもの** 特別出演 徳川良子、杉狂兒
本週發行の優待券御持參の方に限り各等二十錢引にて御優待申上げます

演藝館　三日より 晝十二時より 夜六時半より
神戸灣頭を壓する **觀艦式實況謹寫**
ナンセンス・コメディ **おごつて頂戴** 青木富雄
大岡政談餘聞 **甘酒屋甚九郎** 阪東壽之助、若月孔雀
カフエー情話 青春交響樂 河上君榮
愛は力だ 結城一郎、毛利輝夫、川崎弘子、龍田靜枝
長二郎と森靜子の顔合せ **涙花かゞみ** 近日上映
階下…三十錢 階上…五十錢

帝國館

滿洲日報
夕刊　十一月四日
發行人 木村 / 編輯人 山口 / 印刷人 山下 …
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

目下の財政難に鑑み第二次補充案を作成
第一次案の根本方針を變へず
海相軍令部意見一致

【東京三日發電通】小林海軍次官は二日日曜にもかゝはらず午後二時登廳加藤總理局長堀軍務局長を招致して一日の省議により決定した方針に基き補充計畫の計數を整理した後午後五分同次官は江木鐵相を官邸に訪問補充計畫案につき説明をなし特に決定した軍部の補充は最小限度のものたる事を力説し會見一時間にして辭去しその會見内容報告のため更に安保海相を私邸に訪問今後の對策等を打合せたが確聞する處によれば軍部の補充計畫案は五億圓を突破する軍令部案に相當程度の斧鉞を加へ四億三千萬圓程度としたものであるから軍令部の主張とは大いに隔絶してゐる譯であるが、これは

一、軍令部が奉答文に從つて作成した補充計畫の原型は海軍省と雖も之れを變更縮小し得ないから

根本主張はその儘貫徹しつゝ目下の財政難に鑑み軍令部主張の一部を後年財政に餘裕を生じたる際必ず貫徹する事の保障を得て今次の補充計畫には計上しないが一九三六年迄にはこれが完成をなす事

二、物價の下落に伴ふ**建艦、航空隊等の單價を引下げる事**

の二大方針によつて補充計畫が四億圓臺に低下せしめられたものでしかもこの點に關しては安保海相谷口軍令部の間に完全なる意見の一致を見てゐるこの第二次補充計畫案は軍令部の同意し得る最後案であるので軍令部は奉答文に對する關係上之れ以上一歩も讓歩しない固い覺悟を示してゐるから軍部對大藏省の今後の折衝は大いに注目されてゐる

第二次案は最後案
海相、首相に内容を説明

【東京四日發電通】安保海相は三日午後四時半濱口首相を訪問したが、右會見において海相は海軍の第二次補充計畫案を詳細に説明して五億圓臺の第一案から四億圓臺の第二次提案となつた經緯は

一、現下財政難に鑑み一九三六年以前に財政に餘裕を生じた際第二次提案において削除せる計畫の一部を更に追加要求すべきこと
二、一九三五年の次期軍縮會議の模樣により施設を要すべきもの
三、今後列國海軍國の海軍施設の模樣により施設を要すべきもの

の三項目は財政當局の要求により補充計畫より削減したる理由を述べ更に斯くして決定された海軍第二次提案はぎりぎり結着の最後案たることを反覆力説したものでその後井上藏相に對しても同樣の説明を行つた

政治的折衝開始
海、藏兩相の第一次會見

【東京四日發電通】大藏省は祭日にも拘らず三日午後四時半藏相官邸に省議を開き二日夜海軍省加藤經理局長より藤井主計局長に齎した海軍側の讓歩的第二次提案は大藏省査定案と可なりの隔たりあり殊に既定經費節約は大藏省側要求額五千四百萬圓に對し僅に二千萬圓に過ぎずこれのみにても補充計畫案以上の暗礁に乘上げたものといはれこの重大危機に直面して大藏省首腦部は非常な緊張振りを示してゐる、先づ藤井局長より海軍の主張内容を説明する處ありて協議に入り何等決定を見ず十時半散會した、なほ會議中安保海相は五時半井上藏相に會見し海、藏兩相の第一次交渉が行はれ海相より

一、補充計畫四億四千萬圓は軍令部の最後案なる事
一、既定經費節約は大藏省の五千四百萬圓に對し海軍としては二千萬圓以上をなし得ざる事

を説明しこれに對し井上藏相は來年度豫算編成を可能ならしめるためには大藏省案の絕對に必要な所以を説明して會見を終つた

大藏當局の主張
總額三億七、八千萬圓
濱口首相或は出馬か

【東京四日發電通】海軍補充計畫並に海軍省明年度既定經費節約問題に對し大藏省では三日の省議において左の方針を決定し井上藏相安保海相間の直接交渉によつて政治的解決を急ぐかたはら主計局にても事務的折衝を行ふに決定した即ち

一、補充計畫は最大限度三億七、八千萬圓とし少くも一億三、四千萬圓の減額を行ふこと而してその實現方法としては海軍の計畫案を更に
イ、物價下落による單價切下げ
ロ、制限外艦艇建造の縮小
ハ、航空隊増設の縮小
ニ、繰上げ代換範圍の縮小
ホ、艦艇改裝その他内容充實の縮小

等によつて計畫全般に亘る縮小を圖るため海軍側に再審議を求めること

二、既定經費節約五千四百萬圓は歳入缺陷を補塡する唯一の方法であつて他に財源なき今日に在りては獨り海軍のみならず各省共絶體絶命なるを以て再度の考慮を求めこれが實現を期すること

しかしながら右は海軍側の主張と餘りに懸隔あることゝて或は濱口首相又は他の閣僚の出馬を見るに至るやも知れぬ形勢で前途樂觀を許さゞるものありこれがため豫定通り來る七日の閣議において明年度豫算案の決定を見ることは困難で或は二、三日延期されるかも知れぬ

海軍側の妥協案説明
形勢に在る

【東京三日發電通】海軍省では補充計畫についての大藏省査案に對する對案が決定したで加藤經理局長、佐々木第一課長は二日午後七時藏相官邸にて藤井主計局長、賀屋、荒川兩主計官と會見し海軍側の妥協案を説明協議したが海軍側の要求する四億二、三千萬圓、一九三六年完了六年、計畫の案に對し大藏側は六年計畫には絶對不可能なる旨を力説しこれを一九三…

皇太后陛下宮城御成

【東京三日發電】皇太后陛下には三日午前十一時四十五分大宮御所御出門宮城に成らせられ皇后陛下、秩父宮妃その他各皇族妃殿下と御内宴を催させられ午餐を共にせられた後種々御物語りあり午後二時還啓遊ばされた

高松兩殿下西班牙御到着

【マドリッド三日發電通】スペイン國王アルフォンソ陛下に我聖上陛下よりの勳章捧呈使として高松宮同妃兩殿下はスペイン國賓列車で三日午前十時半マドリッド御着ピアトリス、アルフオンソ兩殿下國務總理ベレンゲル氏太田公使以下多數の奉迎を受けさせられスペイン兵御親閲の後公式鹵簿にて宮城御訪問アルフォンソ陛下に初の御對面あらせられた

明治神宮鎮座十周年祭

十周年祭神宮では祭典卅一日より四日間盛大に執り行はれたが卅一日前日の儀で午後二時一戸宮司以下神宮參進夕饌を中祭に準じ奉仕し前日の儀終了したが參拜者は朝より引きも切らず尚十一月一日は十年祭第一日の儀として畏くも天皇陛下の行幸御親拜の儀が行はせられた、寫眞は前日儀、一戸宮司以下參進

反蔣派首腦の亡命
汪氏香港へ謝、鄒兩氏は大連に
閻錫山氏は日本へ

【北平特電三日發】汪精衛氏は今朝北嶺丸で門司に向ひ長崎經由香港へ赴くべく謝持、鄒魯兩氏は近く大連に、閻錫山氏は徐永昌、趙戴文氏に後事を委ね全國に氏の心事を愬ふる通電を發して下野し、夫人及び第三女を伴ひ日本に赴くことに決定した

西北軍善後策は馮氏の下野のみ
鹿鐘麟氏天津で語る

【天津特電四日發】去る十月二十三日焦作において突如下野の通電を發した鹿鍾麟氏はその後蹤に來渡し目下英租界の某所に在るが一切の訪客を避け行動を極秘にしつゝ次の如く語つた

再三馮玉祥氏に下野を勸告したが容れられなかつたので責を負ふて野に下つた、從つて奉天に赴くやうなことはない、西北軍の**善後問題**は馮氏一人の下野を除いては求められない、各方面の西北軍に對する不滿は即ち馮玉祥氏に對する不滿であるが氏の性格は幾多の困難に逢着しても毫も屈せず今日の時局に善處する機微を不幸にして知らず余と意見の相違を來したのは遺憾である、しかし西北軍の主力十萬はなほ團結堅く如何なる困難に當面しても斷じて屈しないことは從來の歷史に徴して知らるゝであらう、たゞ今日の局面は各方面とも和平統一を熱望しているてゐる

汪精衛氏は入露せず

（汪）…氏の口吻によれば馮氏に輕い不滿をもつてゐるやうであり又西北軍の内部では氏の過般の作戰に對して不滿をいふ者もある模樣でこれがため身を天津に匿したものであると見られた（寫眞は鹿氏）

【天津特電三日發】太原に在つた擴大會議の人々は去る二十七日附を以て約法草案二百十一條を公布したま〻飛行機の襲撃を恐れ續々變裝して天津の租界へ逃げ込んでゐるが汪精衛氏

民國十六年の第四次中央全體會議の豫備會議において對露絶交を主張したがロシヤが共產黨を指揮して支那を攪亂する政策を放棄せざる限り余の主張には毫も變化がないので國內政敵に逼られ國內に立脚の餘地なしとするもロシヤには赴かない

約法案は既に發表したが少くとも朝野の約法問題を研究する人々に對しては一重要公案を提出したものである

といつてゐる

發明協會に年一萬圓御下賜

【東京四日發電通】聖上陛下は發明獎勵の御思召を以て本年度より向ふ十ケ年間年々一萬圓づゝ御下賜遊ばされることゝなり、明治節の佳辰午前十一時を以て一木宮相より帝國發明協會々長阪谷芳郎男に右思召を傳達した

省側は財源皆無を楯に强硬に査定原案を固執した

菱刈關東軍司令官

關東軍司令官菱刈隆大將は岡山縣下において行はる〻陸軍大演習參觀のため六日出帆はるびん丸にて内地へ向ふと

走馬燈
茶塘生

生蕃（上）

生蕃は熟蕃に對する言葉である、いはゆる本島人を以て通つてゐる臺灣人は廣東人と福建人とに分類されるが、そのうちには熟蕃の同化して漢民族となつたものと認められる。今度、問題を起した埔里社は熟蕃の大部落として知られてゐたところであつた。東海岸の臺東や南端の恒春などには番（漢族時代のもの）の日本時代となつては高山とか花蓮とか名乘る）を姓とする多くの熟蕃が住つてゐる。いや熟蕃か臺灣人か區別のつかぬところにマレイ人の血は相當に流れてゐるものと認められる。

◇

然し生蕃は臺灣の先住人種であろ。福建人が泉州、廣州邊から移住して行く前に、彼らは高砂島の山地ばかりでなく、安平附近の平地をも占有してゐた。今日、臺南附近の地名など、漢く生蕃語に漢字を當はめたものに外ならぬのだ。臺灣附近をいまなほ大加蚋堡と總稱し、北投溫泉が生蕃語でペイトオといつてゐたやうに。

◇

この先住人種のところへオランダ人が來り、支那人が入り込んだり鄭成功が來たりしたのであつたが、生蕃の遺物として今日なほ番語ローマ字聖書などの殘つてゐるのは、臺灣の歷史資料として最も貴重なものとされてゐる。その邊の事情は伊能氏の「臺灣誌」に述ぶるところ精細を極めてある。

◇

大體、熟蕃は險界線外に、融して生蕃は險界を以て包圍した形になつてゐる。然るに彼らは時々、險界を突破し出草して首を狩つたのである。隘勇は清朝以來の制度であつたが、佐久間總督時代、數回に亘り生番討伐を敢てし、隘勇線を緊縮して理番の實を擧げんと計畫したのであつた。

◇

然るに臺灣には一萬尺以上の峻峰が四十以上もあるといふやうな山地であるから、これが討伐も決して容易のことではない。深山幽谷、一夫、關に當れば萬夫も進む能はずといふ字句を地で行くのが臺灣の蕃界である。臺灣は險所にあり、鐵線橋下、一千尺に瀑流を眺望することなど、決して稀有ではないのである。鬼佐久間總督が九千尺の能高越えを敢てし、中央山脈を突破した當時の如き、霧社以高、一人の給與を支ふべく五人の後方勤務が必要としたのであつた。

◇

其後、久しく生蕃討伐のことを耳にせず、蕃情平穩であつたといふべきであらう。然るに突如今次の霧社事件を報じ來つたのである歸耳に水とは實に、かくの如きのことをいふのであらう

無意義な（中國を續くべき秋）

…ではない、西北軍は和平實現のために河南から撤退した次第であるが、中央軍は既に白旗を掲げてゐるに等しき太原に連日飛行機で爆彈を投下し無辜の人民を殺傷しつゝあるは何事であるか、國內戰にこれを使用するさへ非難あるに拘らず飯に戰意なき方面へこれを用ふるは諒解に苦しむと同時に人道上の大罪であると考へてゐる、余は既に一切の地位を去つた者であるからこれ以上時局について語るを好まぬ

一黨專政と張學良氏の態度
全體會議の重大問題

【南京特電三日發】蔣介石氏の奉化歸省は一般にはこれを休養のためと解してゐるが或消息通は飮かに蔣東すべく南京を避けたのだと觀測してゐるこの説に從へば奚山に立籠り今後の進路を考案してゐる、よつて黃氏と會見し意見を交換して豫じめ方針を定め本月十二日から開かれる第四次中央執行委員

全體會議に臨まんとするものであると、この第四次全體會議は蔣氏が陣中から電報を以て中央執行委員會常務會議に開催を提案したもので國民會議の召集を決議しやうとするものであるこの企圖は孫總理の遺囑を遵守して汪精衛氏等の非難に對抗すると共に統一の實を擧げんとする目的も含まれてゐるといはれる、現在の所東北省の軍事行動に中央の命令は皆無で又黨機最高の綱旨に反し東北省には黨部の活動が無い點等とは一體に批判すれば中央と東北省とは

全く對立であるこれ等の點に關して蔣介石氏一派が平和裡に東北省當局を征服すべく考慮するのは當然の歸結である、その第一歩が來月の第四次全體會議に如何なる形式を取つて現るゝであらうか、聞く所によれば張學良氏は中央黨部の權力が中央政府の上に在るため地方においても黨部が省政府に干渉して政務を妨害する事が續出するこれは何とか改善したいとの意嚮を漏らしたと、北方に然るに南京の首腦部は黨本位で進まなければならぬ立場に在る、北方の實勢力及び東北省側は黨本位の政治的發展に如何に應酬するかこれが今後の注視すべき一大懸案である

露支正式會議は繼續に決定
莫全權露都に滯在

【ハルビン特電三日發】モスクワにおける露支正式會議は莫全權は暫く繼續するに決定したと

歐亞聯絡列車から米國民間飛行機六萬二千臺
紐育駐在緒方航空少佐談

【ハルビン特電三日發】三日歐亞連絡列車でニューヨーク駐在緒方航空少佐とドイツへ出張中であつた滿鐵々道部森田進氏が齋哈南下した、なほ緒方航空少佐は語る

昨年末現在民間飛行機が六萬二千臺と航空局の發表あり、軍縮の結果海軍機充實をせねばならぬと軍部でも主張し、民間航空事業にも力を入れてゐる、支那への航空路進出は歐米において熱心研究され最近の米紙に南京政府との協定成立を報じ、しかも注意をひき將來飛行機買込みその他に積極的進出を企圖してゐる、金のある國だけに飛行機の政策は歐洲に比して一段の進步を示し陸軍機の研究、操縱は盛んだ

獨の滿蒙投資不可能
森田進氏語る

ドイツの鐵道は何しろ一日に百萬マークの賠償金を負擔しているので新計畫のものはちよつと手が出せないが國民が組織的に訓練されてゐるので技術方面その他決して遅れてゐない、鐵道も學ぶべき點多く日本は技術が一番だと天狗になつてゐるときではない、滿洲への投資はドイツの財政的立場から不可能だ

滿鐵經費豫算會議いよ〳〵あす開始

來年度事業費豫算を終了した滿鐵では一日より引續き經費豫算の重役會議を開始する豫定であつたが三十一日より各部々長の權限內規を重役會議に附議したので四日に延期された經費豫算會議は更に五日から開始することに變更されたこれがため豫算會議は來週月曜即ち十日に終了の豫定である、なほ目下開催中の各部長權限內規は一日重役會議が三時過ぎに閉議したため豫定の進行を見ずまた總務部經理部は統制機關の立場にありて權限を縮小せしめるかの如く見られ、總務、經理の二部を除いた他の十部は被統制即ち現場關係から出來るだけ多くの權限をとの主張と希望とがあり從つてその間に相當論議されたるも四日には大體終了するものと見られてゐる

北平北滿間直通
本月下旬運轉を開始

【天津特電四日發】北寧鐵路局では四洮、洮昂、齊克線を結ぶ北平からチチハルへの北滿直通列車運轉計畫を進めてゐるが運轉開始の時日は北寧線と洮昂線のレールが同一でないので唐山工場で車輛を改造し結果十一月下旬頃になららといはれてゐる、開通の曉は午前十一時十分北平發、大虎山、通遼、鄭家屯、洮南等を通過してチ、ハルには翌日午後四時五十五分到着する豫定でこれが所要時間は四十一時間である而も北寧鐵路局ではこれ等の沿線の貨物を營口、秦皇島に向けて輸送すべく特別運送方法を研究中である

据置拂戻で郵貯減る
十月中の成績

十月中における滿洲の郵便貯金は預入高百七十一萬六千二百七十九圓、拂戻し高二百萬千八十圓で月末現在高は二千四百一萬六百六十三圓となり前月末に比し廿八萬四千八百圓減少したが右は十月一日より利子引下げのため据置貯金の期間內拂戻しを爲す者多數に上つた結果に因るものである、しかし十五日ごろよりは右据置貯金の期間內拂戻しも漸次減少し下旬に至つてはその數僅少となり殆ど現在高には影響なきに至つた、因に十月中における据置貯金期間內拂戻…

入營奉告祈念祭
あす大連神社にて

大連市では五日午後二時から本年度入營者のため大連神社において奉告祈念祭を行ひ同三時から社會館において祝賀會を催すが、席上菱刈軍司令官、辛島署長、岩井在鄉軍人大連分會聯合會長、恩田議長の祝辭に次いで種々の餘興もある筈、因に本年度入營者は約百名である

港灣大會打合會

明春五、六月の候大連において開催の豫定となつてゐる全國港灣大會の打合せのため來る十八日市內ヤマトホテルにおいて準備委員會を開催する事となつた、當日は三浦內務局長、竹內土木課長も出席の筈で港灣關係者を網羅する大掛の委員會であると

楊家屯鹽田の地鎮祭

關東廳にては昭和五年度より向ふ三ケ年の繼續事業として鹽業試驗場創設の計畫あつたが右試驗場兼試驗鹽田として大房身前面に展開する干潟地域內に面積百〇九町歩に亘る試驗鹽田の設計並に諸準備完成し去る十月廿三日より金州管內馬家屯會楊家屯に現場監督員の事務所を設置し工事着手の運びとなつたので三日鹽田築造工事の安全と將來を祈願するため同鹽田豫定地域內において大連神社神官を聘し松田技師外關係者十數名參列の上地鎮祭を施行した

高は二十八萬七千五百四十一圓、この人員は千六百七十三人である

社倶幹事會

滿鐵社員俱樂部では第六年第一回幹事會開催の結果左の如く新役員を決定し監查員には長山七治（經會計）伊藤成雄（鐵、經理）淸水豐太郎（地、庶務）の三氏を推薦した

▲幹事長　竹中政一▲監事長代理　金井章次▲幹事、庶務部　小林完一（計畫、庶）中根信愛（殖、庶）伊藤吾一（用、庶）、會計部　伊ケ崎卓三（經、會）馬場重一（交涉）娛樂部　龍登博（勞務）吉村銳一（販、石）古山勝夫（鐵、聯運）直塚芳夫（大觀）白井喜一（埠頭）結城淸太郎（工場）食堂部　金井章次（衛生）安藤松之助（調查）兩角兼利（工庶）

旅順市營住宅
簡保金貸付決定

旅順市においては曩に社會政策の一端として簡易保險積立金の借入により市營住宅の建設を計畫し差向き二十戶分金三萬四千圓の貸付方を當地遞信局を經て簡易保險局に申込中であつたが今回正式に貸付を決定されこれが指令書を交付された、因に本住宅は今年內に十戶竣工し殘る十戶は明年六月ごろの竣工豫定であると

人事

▲大森吉五郎氏（滿鐵理事）星ケ浦小松臺に轉居

大觀小觀

海軍補充豫算、いよ〳〵政治的交渉に入つたといふ。海、藏兩相の折衝、果して如何。海のものとも山のものとも未だ結着せぬ。尤も問題は空軍の充實にあり。

◇

閻錫山氏、下野して日本へ亡命すといふ。床次氏でも訪問するか。

◇

臺南に臺灣文化三百年展あるに霧社には兇暴事件が突發。教育勅語換發四十周年に方り早大生さわぐ。

各地の溫度

天氣豫報　五日（西の風）晴（一時曇り）

	十一時	昨日最低
大連	四三	零下二、二
撫順	四、七	同二、七
營口	一、三	同八、二
奉天	零下、九	同一四、二
長春	同五、一	同一二、二
滿南（午前九時卅分 午後九時五十五分）		
干潮（午前三時 午後三時卅五分）		

本日廣報を添ふ

聖上恭しく 三殿に御親拜
きのふ宮中の明治節
宮城前で青年團代表御親閲

【東京三日發電通】今日の明治節を迎へて種々意義深き催しが國を擧げて行はれたが、先づ宮中におかせられては午前十時天皇陛下には宮中三殿に出御恭しく御親拜遊ばされ御祭典を厳かに執り行はせられ、午後零時半よりは畏くも秩父宮殿下以下各皇族殿下、文武の顯官、外交使節等約七百名を宮中豐明殿に召され君臣和樂の賀宴を開かせられ陛下には優渥なる勅語を賜り濱口首相は國民を代表し白國大使バツソンピエール氏は外國使臣を代表してそれぞれ奉答の辭を奉り一時半御終了、次で午後三時半より宮城前廣場において全國より參集せる三萬五千の男女青年團代表を御親閲遊ばされた

青年團御親閲式 田中文相奏上文

【東京三日發電通】青年團御親閲に當り田中文相は左の如く奏上した

茲に全國男女青年團體代表者の御親閲を賜り盛儀誠喜恐懼感激に禁ふるなし、臣等誓って御趣旨に酬ひ奉り丕績を賛せん事を期す臣隆三謹んで白す

大連市を擧げ 明治節を壽ぐ

大連市官民合同の明治節祝賀會は三日午前十一時三十分からヤマトホテルに於て擧行された、出席者は辛島民政署長、仙石滿鐵總裁、各理事、櫻井遞信局長、田中市長、恩田市會議長、村井商工會議所會頭、磯大連、置小崗子兩公議會長その他約二百名田中市長の奉祝の辭に次で「君ケ代」を齊唱、辛島民政署長の發聲で「天皇陛下萬歳」を三唱し祝盃を擧げ午後零時半閉會した

◇

大連民政署の拜賀式は午前十時から貴賓室に於て擧行、終って三階廣間で祝宴を開いたが同十時半から十一時十分まで各國領事、市内各官衙長、滿鐵總裁、市長、市會議長、市會議員その他市民有志二百五十名の參賀を受けた

◇

大連市の祝賀式は午前十時から市會議場に於て擧行、市長、各理事者、吏員、前理事者、市會議長、市會議員約百五十名の出席あり、田中市長の奉祝挨拶に次いで陛下の萬歳を三唱し冷酒を酌み同十一時閉式した

銀翼を連ねて 平壤機けさ飛來す
飛行演習に參加の八偵察機 あす旅大上空を快翔

五日旅大上空において飛行演習をなす平壤飛行第六聯隊偵察機八臺は四日午前八時平壤發、折柄の突風を衝いて周水子飛行場に飛來した、これよりさき前日列車にて來連した竹内中佐の率ゆる先發隊約三十名はそれぞれ飛行場に待機へ辛島大連民政署長、田中大連市長櫻井遞信局長ほか各關係者も

飛行場 に出迎へた、午前十一時三十五分、金澤少尉操縱福田中尉同乘の七二三號が先づ飛行場上空に姿を見せたのを始め前後して各機旭日を描いた銀翼を現はしたが、江橋聯隊長は三木中尉の操縱する六二五號に搭乘飛行場に到着した、なほ六二五號は着陸の際車輪を小破したが搭乘者はいづれも無事で出迎への人々と挨拶を交した、午後零時二十分頃までに八臺とも無事双翼を飛行場に並べ一同遼東ホテルに引揚げたが、江橋聯隊長は語る

航空會社では既にやつてゐることだが飛行隊で平壤大連間の空中航路を調査するのが今回の主な目的だ、向ひ風で豫定より三十分遅れた五日旅大上空で演習を行ふが七日に歸還する

周水子飛行場に着陸の平壤機

【寫眞】下は向つて左から江橋飛行聯隊長、三木中尉出迎への竹内中佐、若竹航空官

大輝丸事件の 江連出所

【東京四日發電通】北洋において海賊を働き殺人强盗の罪に問はれて十二年の刑を言渡され小菅刑務所に服役中なりし大輝丸事件の江連力一郎(□)は、度々の減刑に浴し三日正午出所を許され出迎ひの親戚知友等と共に自動車にて二重橋前に到り遙拜し武部中佐氏邸に落附いた

鮮妓射殺さる【ハルビン特電三日發】二日朝傅家店加藤梅吉經營の福徳樓抱鮮妓松子、ユリほか一名は鮮人客二名のため射殺され支那人ボーイも射撃されて人事不省に陥つた犯人一名は逮捕された

幽靈會社を組織 數萬圓の取込詐欺
大阪、名古屋の大商店を騙して 大連や營口を根城に

大阪、名古屋の大商店から巧に數萬圓の取込み詐欺を働き滿洲各地に不正の賣捌きを行つてゐた顔る大掛りな日支合辦の智能犯が大連署司法係に摘發された、即ち同署では過般來大阪西區本田三番町合資會社耀華洋行代表社員佐藤正氏の告訴により

犯人逮捕 に努めてゐたが、二日自稱奉天平安通七番地合資會社代表加藤利(三〇)を大連市内で逮捕し、自稱營口徳春號出張員周當先(三〇)を手配により營口署で逮捕、春日大連署刑事が身柄受取りに急行した、更に自稱加藤洋行奉天支店長王某(三九)及び同店員于起慶(三七)は目下捜査中である、右は加藤利を首魁とし合資組織の幽靈會社を作り代表社員、支店長又は出張員の肩書をつけて日支人數名が大阪名古屋に乘込み日滿貿易の進展など

出鱈目の 宣傳で著名大商店を信用させ、大阪の耀華洋行をはじめ菱川毛糸織店、川上蓄音機商店、名古屋の淺井陶器商店、山田時計店、石鹸製造業の明行社ほか數軒から數萬圓に上る仕入れを行ひ、大連市敷島町十四番地運送業同盆興の手を經て大連營口兩港に商品を積出したのち不渡小切手を濫發し尻尾を出さぬうちに内地から姿を晦まし大連營口の兩地に分れて上陸、全滿各地に前記仕入品の投賣を行つてゐたものであるが、賣捌いた額は僅か一萬圓程度で殘りの商品は大連營口兩署で目下

押收中で ある、なほ首魁加藤は美濃町、逢坂町で豪遊しこの不景氣に大盡風を吹かしてゐた

大連民政署の明治節祝賀式

【寫眞】右から田中大連市長、一人置いて辛島民政署長、鍋島滿鐵總裁秘書、仙石總裁、メンニ臨國代理領事、デニング英國領事

安奉線釣魚臺の 隧道貫通す
きのふ明治の佳節に 着工後百六十八日目

滿鐵線唯一の景勝地として知られてゐる安奉線釣魚臺沿線は解氷期及雨期に於て斷崖から落石し列車運行上多大の危險を繰返してゐたので、滿鐵では二十九萬三千圓の工費豫算を以て四月二十日よりトンネルの工事に着手し

奉天側 トンネル入口より約二百メートルの地點溪谷より二分して穿掘を開始し、その二百メートルは九月二十三日に導坑を貫通せしめ更に溪谷より安東側へ向つて工事中だつたが、二日朝の急行にて山縣工務課長現場に出張し三日午前十時同課長の手によつて最後の導火線に火をつけ導坑の貫通を行つたが約六百二十メートルのトンネルは工事開始後百六十八日目で導坑の貫通を完全に終つた譯である、なほ

引續き ロックドリルによる導坑擴大、コンクリートフレザーによる導坑の仕上げを行つてゆくが同トンネルを列車が運行するのは來年五月三日頃にならう、因に滿鐵線のトンネルは安奉線だけであつて石橋子—鷄冠山間に二十五個その延長八千百六十三メートル、最長は福金隧道一千四百八十九メートル、次が鷄冠山の九百十二メートルで今度の釣魚臺が六百二十メートルの第三位である而して釣魚臺隧道を加へれば

滿鐵の 隧道が二十六個その延長實に八千七百八十三メートルになる、尚釣魚臺隧道工事を滿鐵直營としたのは最新式のコンクリートプレーサー機を使用するためであつて勞力供給は東亞土木及吉川組となつてゐる【寫眞は×印迄が貫通した釣魚臺のトンネル】

カフエで暴行

大連逢坂町淺田專(□)もは三日午前二時ごろ市内信濃町カフエーチドリが店を閉じて開けぬのに憤慨し下駄で硝子窓を破壞して侵入しボーイ安永增(二三)及び女給ゑみ子こと藤ヒサ(二九)を殴打、傷害を負はせ暴行の限りを盡してゐるところへ清水巡査が驅つけ取り鎭めようとするや今度は同巡査に食つてかゝり遂に暴行犯人として大連署に檢束された

蕃刀を振り翳して 兇蕃八十餘名逆襲
タロワン出動部隊の最右翼を 双方に多數の死傷者

【霧社二日發電通】マヘボ社附近には約四百の兇蕃陣地を作つて頑强に抵抗してゐる、我出動部隊はタロワンの南方高地よりボアルン附近に亘る間に前日來陸軍警察隊共に攻撃準備中であるが、一日の戰闘で最も激戰を極めたのは午後タロワンの南方約千五百米の高地を占領の際、兇蕃約八十名は我最右翼にあつた臺中第十二中隊の一小隊に對し必死の逆襲をなした、同所は嶮峻なる斷崖であるがこれを攀ぢ登つて手に手に蕃刀を振り翳して猛襲し我一小隊二十餘名はこれを邀撃して亂闘の後漸く敵蕃を撃退したが、この戰闘で我軍には戰死二名、負傷者七名を出し敵蕃も二十餘名の死傷者を出した、日沒になりたるも敵蕃は容易に退却せず我軍も徹宵攻撃準備中であるが、花蓮港部隊の荒瀨中尉、稻留伍長は午後一時頃戰死した、同中尉は大分縣の人本年四十二歳で將校最初の犧牲者である

マヘボ社を占領 花蓮港部隊が燒拂ふ

【臺北二日發電通】二日午後一時敵の最後の根據地蕃社マヘボ社は花蓮港部隊に依り占領され燒き拂はれた

地均しローラーに 電車が追突
乘客ら五名輕傷す

四日午前八時十五分ごろ關東廳土木課道路修繕ローラー(運轉手揚風先)が市内常盤町三番地さき大連電氣會社電車線路を小崗子方面に向け進行中、準頭行き三號系電車運轉手徐業恒(二二)が出動時の乘客八十餘名を乘せ疾走し來り追突し停車したが、これがためローラー後部及び電車運轉臺を滅茶々々に破壞し乘客四名及びローラー運轉手が顔面その他に輕傷を負つた、小崗子署では直に運轉手及び各關係者を召致して目下取調中

田健治郎男 重態に陥る

【東京四日發電通】腦溢血で靜養中の樞府顧問官田健治郎男は三日朝容體惡化し最も警戒すべき狀態に陥つた(寫眞重態に陥つた田男)

葡萄酒御下賜【東京四日發電通】樞府顧問官田健治郎男の病篤きを聞し召され陛下には三日午前十時葡萄酒御下賜相成つた

東京大阪間を 一時間卅三分で

【東京三日發電通】東京大阪間の空輸會社旅客機は普通二時間半を要するが三日上り第二便はコースを海岸線に取り航程四百二十五キロを僅々一時間三十三分で破新記録を作つた

京鐵見事に捷つ
一一—六で對大倶ラグビー戰に

京鐵對大連倶樂部のラグビー戰は三日午後三時三十分より大連運動場に於て星名(主審)高倉、坂口(線審)三氏審判の下に擧行されたが十一對三で京鐵勝つ

京鐵 11 {6—0 / 5—3} 3 大倶

試合經過

前半 京鐵トスに勝ち風上(プール側)に陣し大倶キックオフ一分有田のキックで二十五碼内に攻入り二分再び石川の好キックで十五碼内に攻入る、七分京鐵知葉の突進凄く初めて攻入り藤縄のロングキックドロップアウト、十一分京鐵下FWドリブルにて十碼まで攻入りしも大倶好守、十三分京鐵ペナルテーを得しがキック大きくドロップアウト、十四分FWパスにて京鐵大倶陣に入りしもホワードしてスクラムとなる、十五分左二十五碼内にて大倶ピックアップにより生駒のゴール成る▲二十分生駒突進トライと見えしもゴール前にて有田のタックルで止む二十八分生駒のパント二十五碼右に壓迫しタイトの球京鐵に出でTBパス五碼にタッチ、ラインアウトの球齋藤とりもぐつてトライ、ゴール成らず▲その後も京鐵終始敵を壓迫し二十五碼内に攻入りしもハーンタイムとなる

後半 京鐵直に大倶陣に攻入り二十五碼附近にて競合ふ七分大倶もり返へして二十五碼に攻入りタイトの球大倶に出でTBパスにて攻入り井上キックして十碼にタッチ十一分有田のパントを岡島ダッシュよくポスト直下にトライ柳田のゴール成らず▲十五分大倶FWドリブルの球大きく蹴りしを井上ダッシュ、ドリブルにて進みチャンスと見えしも成らず、十六分大倶陣左隅ルーズの球を京鐵熊代、上野と渡りポスト直下にトライ、生駒のゴール成る▲二十五分大倶陣二十碼内のルーズの球石川得て十碼ほど力走ぜしもホワードすその後大倶敵を壓迫し續く二十九分京鐵ルースの球をTBパスにて進み早田のクロス、キックを知葉とり二十碼ほど進みしも小手川の好タックルにおさへられタイムアップとなる

(京鐵) 子干田田宿葉藤田駒田代野田縄屋古 / 秋綱大守久知寶奈生熊上早藤名 良
FW　HB　TB　FB
(大倶) 口川田田咲藤上中田 桂 上島川川田 手 / 野北内黒木齋立安柳 井岡石小有

大連實業團優勝す
全滿柔道團體戰

第八回全滿柔道有段者團體優勝旗爭奪戰は三日午前九時より大連道場に於て擧行、定刻山西有段者會長の開會の辭によつて直に試合に入つたが各組とも接戰を演じ結局大連實業團優勝して大優勝旗を獲得

△第一回戰 大連武德會支部一組五—〇奉天武德會支部▲旅順武德會支部三—〇遼陽聯合團▲沙河口道場三—〇大連武德會支部二組▲醫大三—一大石橋▲鐵嶺開原四聯合團四—一長春▲大連滿鐵五—〇工大▲大連實業四—一貔子窩

△第二回戰 大連武德會支部一組二—一撫順四公聯合團▲旅順武德會支部三—一沙河口道場▲大連有志團四—〇醫大▲大連實業三—二大連滿鐵

△準優勝戰 大連武德會一組三—二旅順▲大連實業四—〇大連有志團

決勝戰 大連實業四—一大連武德會支部

○今里(大外落)世良
森脇(押へ込み)○三間
○藤塚(押へ込み)今田
○大畑(拂腰)佐分利
○宮崎(內股)齋藤

なほ個人決勝左の如くである

一等 三間音次郎(大連警察)
二等 今里新吾(大連實業)
三等 白島啓藏(撫順警察)

俠艶一代男（105）

米田華紅作　伊藤幾久造畫

狐か狸か（十五）

「まア殿さま！ お待ちなされまし」と、用人左内は、襤褸の綻ろしい主人立花左近の前へ立はだかり「お聽きの通り、この女は妙少からの惡い癖さすれば、お邸へ上つた事情は兎に角、不屆なもので一應私の手で詳しく取調べた上、何かの處置をなされても、遲くはございませぬ。お仕度金五兩にお手當金三十兩。少い金ではございませぬが、さりとて此を表沙汰に致すことも如何がかとも存ぜられます。今晩の所はどうか一先づ私にお任せ下さいまし。部屋へ連れ參り、とくと吟味し、この女に不都合の節がございましたなら、その時こそは左內、年は取りましても決して殿さまのお手は拜借致しませぬ。乾度成敗して取らせまするそれよりは殿さま！そのやうに汚れた物をいつまでもお召しでは、御不快に渉らせられましやう！すぐとお召換と、夜の物を敷變へさせるでござりましやう！」

「拙者が面目にかけ、この儘には打ち捨て置かれぬが、そちもそのやうに申すことぢや。今晩の所は任せるから、ぬかりなく嚴重に詮議してみろッ！」

「はーい！承つてござりまする」

用人左内は、お兼の方へ向いて

「お千賀とやら、私の部屋へ參れッ！」

「はい……！」と、もじ／＼と怖れ慄く風で立ち兼れてゐる。

「すぐに參るのぢや」

「はい！」と、顏を歪めて、睨み据えてゐる主人の左近へ「御免下されませ」

姿も、姿も、居所へひかれる小羊の悲しげな態で、用人と一緒に座敷を出て行つた。

間もなく、薄暗い廊下を曲つた突き當り、障子が開け放つたまゝで、ごつ／＼した木綿の夜具が敷き延べてある小部屋、狐色した行燈の下で、お千賀のるお兼と、左內がキチンと座、嚴めしい顏を裝つてゐるのと向ひ合つてゐた。

「什麼したことぢや？お前があの小父と乳母とやら申す老婆と、心を一つに併せ、當邸の殿さまを瞞したのではないか？」

「いえ、勿體ない。何でそんな大それたことが、私になし得られましやう！」

お兼が邪氣ないさまで、烈しく頭を橫に振つて打ち消しながら

「みんな、あの小父や乳母やのしたことでござんす」

「しかしお前が當邸へ參ることを不承知なら無理にも騙られぬではないか？」

「はい。では何もかも隱さずに申し上げます」と、お兼の瞼に空々しくも淚さへ光つて

「お聽きの通り、父は加州を浪人して長い年月、貧しい生活を致して居りました。それを先月、神田明神の祭禮の晩、神田川沿ひの櫻の馬場前で、何者とも知れず、人手にかゝつて敢ない御最後、親一人子一人の頼りない私は、この廣い世間に誰とて身寄とてはなく、木から落ちた猿同然、すぐに明日からの活しに差し迫りました。そこへ何かと親切に親身も及ばぬ世話をして下さつたのが、その昔、邸へ出入りしてゐた乳母やと小父でござんした。小父と申しても乳母やの身內で赤の他人、どんな心を抱いてゐるやら判りませなんだが、つい昨日今日の苦しい所から、少し宛借りて使つたお金も、今ではかなりな額に積りました。それを負目に無理難題、どうでも立花樣へ參れと、日に夜についで責め折檻、義理と情の枷に、かうした心ない首尾になりました。あゝ云ふ惡い企みのあつての事とは、露知らなかつたのか私の不覺。殿さまへのお詫には、死んで……死んで……」と、いかにも思ひ詰めた風だ。

「まア待たッしやい！さう云ふ事情であるとすれば、お前が惡いわけでもない」と、用人左內も憐に臆いのか、巧みなお兼の餘舌にすつかり瞞されて、眼をうるませてゐる。

「御免下せえ！御用人さまへ少し……！」と、障子の外、廊下に立つ邸仲間の聲。

第廿三回 滿日勝繼碁戰

二段 林仁作氏　三四子四子番 秋元豐二郎氏　【林氏二回勝三回目】

一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

—【5】—

○八一ルの六　●八二チの五
○八三トの五　●八四ヌの六
○八五チの六　●八六ヌの七
○八七チの六　●八八チの四
○八九ワの五　●九〇リの五
○九一チの七　●九二リの八
○九三チの八　●九四チの八
○九五チの二　●九六ルの二
○九七チの三　●九八ルの三
○九九ヨの七　◆一〇〇ヨの六

▲清水二段講評　黑九二大に緩し強く九三に綿ぬべし其時白九二に綿ぬれば黑は（い）に截るべし白恐らく死滅せん、黑百輕卒（ろ）に應ずべき所なり而して白若し百ならば黑（は）と打ち白他に術なからん

大連檢番溫習會　愈よ演し物決る

來る廿二日から四日間　大連劇場で開催

大連檢番第五回秋季溫習會は過般來女紅場に於て出演藝妓の稽古その他準備を進めつゝあつたが、愈來る廿二日より廿五日まで四日間大連劇場に於て華々しく開演することに確定したが、四日間の藝題は左の如く決定し例年に較べて粒揃ひで出演者の意氣込みによつて從來見ない內容の充實した溫習會となるべく大いに期待されてゐる

初日　常磐津式三番叟▲長唄松竹梅▲常磐津吉原俄▲常磐津淨瑠璃妹背山婦女庭訓道行之段▲常磐津今樣夜討曾我▲常磐津三保之松富士長明▲常磐津戻り籠色合肩

二日目　常磐津式三番叟▲長唄菊重▲長唄大原女▲常磐津浮世繪引拔き淺草祭▲長唄吉野天人▲常磐津智仁勇備哉頼光▲淨瑠璃妃山姥

三日目　長唄松竹梅▲常磐津淨瑠璃妹背山婦女庭訓道行之段▲素囃子時雨西行▲常磐津今樣夜討曾我▲常磐津三保之松富士長明▲常磐津戻り籠色合肩

四日目　長唄菊重▲長唄大原女▲常磐津浮世繪引拔き淺草祭▲素囃子紀文大盡▲常磐津智仁勇備哉頼光▲長唄吉野天人▲淨瑠璃妃山姥

以上の如くで常磐津が大半以上を占めてゐるのは後來の長唄の大連檢番の演し物として大いに注目されてゐる、出演者の役割は尚未定のものあり發表されてゐないが、大連劇場に於て來る十七、八日に總浚ひをなし十九日、二十日の二日間衣裳をつけて本稽古をなし廿一日は休養して廿二日より開演の豫定で稽古を勵んでゐる

童謠舞踊會　青い鳥子供會

青い鳥子供會主催若草音樂會夢の國子供會後援の童謠舞踊會は來る八日午後七時から協和會館に於て開催されるが會費は三十錢である

藝話

愈々大連檢番の溫習會の藝題が決まつて發表されたが斷然常磐津が擡頭して▲長唄六つ淨瑠璃二つに對して常磐津の演し物は八つといふ躍進振りを示してゐる▲立方では新顏として八千久席の菊獅が期待されてゐるが湖月の檢番の宴會に早速「秋色種」を一舞ひ見せて前衛戰といつたところ▲溫習會には式三番と三保の松と頼光に出演する▲また式三番の立方は大分勝美に市葉に菊獅たらうとのこと▲衣裳は例によつて名古屋に注文したが、その用件を帶びて寶館主である吉田席の主人が飛行機で名古屋へ急行▲土曜日からの俄の寒さに大日活が先づスチームを通して好評▲ゆうべ演藝館の電氣メートルが燒けて電燈が全部消え映寫も出來ず大弱り、やつと電氣會社から駈つけて修理▲高村撮影所長が來連したといふだけのネタで東亞の宣傳部曰く「東亞キネマ滿鐵と結ぶか」

快樂歌劇團　公演總評

一層の努力を

快樂歌劇團のレヴユウと歌劇大會が去る一日から三日間歌舞伎座で賑やかに開催された、演し物は童謠舞踊と喜歌劇と史歌劇と寸劇とレヴユウと新舞踊とであるが、その舞臺を見て第一に痛感されることは脚本の選定である、七つの演し物のうちで最も歌劇らしく定石通りにガツチリとしてイタについたものは史歌劇の「勝敗ある夕」であつた、これは數年前の寶塚少女歌劇の懸賞當選作品である、その他は餘りにヨタである、お座敷の餘興でないのであるからもつと眞面目であつて欲しかつた

それに伴奏、コーラス團の養成と內容充實に努めなくては舞臺效果は決して揚らない、照明も亦同斷である、何のための照明なのか、その根本に立歸つて反省する必要があらう、その演出については出演者をもつと殺してその上でその個性を發揮せしめなくてはお座なりの餘興に終る

またレヴユウと稱した「戀愛の四季」六景はレヴユウとは言ひ難い、裸體になつて脚光を浴びて踊ることがレヴユウでない、今更レヴユウとは何ぞやといふ時代でもあるまい

あれだけの舞臺度胸と演出の据つた人達が揃つてゐるのだからこゝ次は練習を充分に積んで暇を選びコーラスと伴奏を充實して舞臺照明に意をそゝぎ更に一層の眞劍な飛躍を試みて欲しい・

カフェー・コメント

この頃のカフェーの話題は「この・・・太陽」と「五千圓事件」である、どこのカフェーにも元雄が一人や二人はゐるといふから元雄つてるなんて流行語が生れる、それから關子に對する興味も百パーセントであるらしい、大日活の舞臺では白藤愛光が五千圓事件をジャズつていゝ氣になつてゐるし、カフェーは五千圓事件に祟られてメッキリ年寄り客が減つたといふのである、また年寄り客のチップの額が俄然少くなつたといふのである、客の見榮があの事件で變化したのである、そして話にならぬ不景氣である、女給は、またお客は今後どんなカフー戰術に出るか？將に潜行式戰術時代に移らんとし既に女給間に秘策がめぐらされつゝあるとさへ放送されてゐる

ラヂオ

大連 JQAK

十一月四日午後六時三十分

▲ラヂオ體操　以下內地中繼
▲河東節（邯鄲）淨瑠璃山彦米子、同同ふじ子、同同さく子、三味線同秀子、上調子同八重子
▲三曲（融）尺八荒木古童、三絃田書久子、箏河田登宇子
▲浪花節（孝子久助）春日亭清吉　以下大連放送局より
▲職業紹介事項
▲料理獻立
▲天氣豫報

十一月五日午後七時

▲ラヂオ體操
▲英語講座（第二十四課）大連商業學校上村又一
▲絃樂四重奏（イ）綠蔭調ドボルジヤツク作（ロ）天使ガブリエルポーシヨン作、滿鐵音樂會演奏部員
▲筑前琵琶（高田馬場）法暢山藤本旭嶺
▲講談（大岡政談越後傳吉）島村龍山
▲支那唱（八扯）唱馬彼輝、師付村樹聲
▲職業紹介事項
▲料理獻立
▲天氣豫報

東京 JOAK

十月五日午後六時二十五分

▲講演（知識階級の就職開拓に就て）東京市社會局長
▲俚謠（一）ひやま（二）佐伯神樂（三）牧免地踊（四）鷺舞（五）有田田樂（六）上田獅子舞（七）屋嘉踊子と豐年踊出演者各地有志
▲義太夫（艶姿女舞衣）酒屋の段　淨瑠璃竹本朝太夫、三味線豐澤松太郎

映畫案內

三日より

永らくお待せしてすみません遂に封切の運びになりました是非
コロンビア社年一度の大作・熱血兒ジャック・ホルト氏主演
空の王者
サヴマリンを遙かに凌駕する近代趣味空中征服の絕品・・・
獨乙デフ社超特作無聲映畫・・・エミール・ゾラ原作文藝映畫・・・
デレーズ・ラカン
內容の深刻さ奔放不羈を誇るカメラが描く近來になき名畫・・・
今や帝都に於て實演し大好評の日本が生んだ世界的名優・・・早川雪洲氏主演發聲映畫・・・
大和魂
紅獸湧き紅燈ゆらぐ長崎の港異人娘と日本青年の復讐ドラマ
移りゆく時世に鑑みて果然斷行・・此名畫にして此最低大衆料金・・
階下大衆席 金五十錢

常盤座

俄然・絕讃好評・三大名篇公開
三十一日より　晝 十二時半　夜 六時半
パ社特作怪奇探偵映畫 **カナリヤ殺人事件** ウイリアム・ポウエル主演
時代特作・千惠藏映畫 **源氏小僧出現** 何時もの樣に朗かな千惠藏の胸のすく傑作篇
第二篇・多美技の卷・ **この太陽**

新然好評　晴子は戀を失つて街頭へ・多美技は夜のナツシニで知つた杉山の下へ通ふ・關子と元雄の情痴凡べては第二篇に

大日活

次週公開・七日より **この太陽** 大虛（最終篇）（福日連載）
廿八日 遂に封切の日來る　今秋神戸沖に行はれたる **觀艦式の實況** 第一、二報
大帝キネ本年度豪快巨篇　佐々木味津三原作 **直參八人組** 草間實主演
長尾史錄監督　青春交響樂 **若き血に燃ゆるもの** 中野英治入社第一回主演映畫　監督 木村惠吾　原作 川口松太郎　特別出演 德川良子、杉狂兒
本週發行の優待券御持參の方に限り各等二十錢引にて御優待申上げます

館

三日より　晝十二時より　夜六時半より
神戸港頭を壓する **觀艦式實況謹寫**
ナンセンス・コメデイ **おごつて頂戴** 青木富雄
大岡政談餘聞 **甘酒屋甚九郎** 阪東壽之助、若月孔雀、河上君榮
カフェー情話　青春交響樂 **愛は力だ** 結城一郎、毛利輝夫、川崎弘子、龍田靜枝

帝國館

長二郎と森靜子の顏合せ **浪花かゞみ** 近日上映
階下…三十錢　階上…五十錢